

中御門家記録 長勳題



二一



明  
正  
德  
二  
年  
見

陽

二月十日

一 西原掛有金銀

一 菜名三山科馬尾原今之  
糸巾由井お新ルル  
詞  
了悔お二兼る身重

一 口上

神島洞通法度古物村

一 内所無所強人于人身  
取而三元歌之  
一 佛身人多々轉死  
書字酒の上余計

一 内所無所強人于人身  
取而三元歌之  
一 佛身人多々轉死  
書字酒の上余計

一 多事也

一 二堂他事三言即去古後

十 宿 休

一 魚 野 山 沙 水 系

烟 之 後

一 命 付 友 知 事 之 到 多 推 移 也

一 新 而 有 命 委 命 深 在 規 則

一 實 功 知 命 委 命 大 口 了 中 九 字

一 人 多 事 知 事 也

一 官 部 有 知 事 也

口 上 小 口

一 十 後 在 棋 陣 中 內 未 而 難

一 命 到 之 事 一 命 委 命 付 友

一 不 過 二 多 事 補 也 不 知 事 之

也

一 方 里 也

右 玄 白 物

三 千 儀

上 方 西

古 年 分 之 進 之 事 也 是 也

後 大 之 古 月 之 元 二 年 之 事

割 也 不 過 書 之 事 也 也 也 也 也

三 五 了

二十

一 池田書院 下 櫻白糖 五丁多

書院之通

一 田中書院 下 櫻白糖 一箱

五丁多 一箱

右 楠白之 八書白 五丁多

一 岩之

古 白 糖 一 包

柳 白 糖 一 包

那 那 糖 一 包

中 津 介 下 五 書 白 一 包

那 那 糖 一 包

那 那 糖 二 包

中 津 介 下 五 書 白 一 包

那 那 糖 一 包

一 岩 之 下 五 書 白

一 外 年 後 中 下 後 那 那 人

正 上 五 書 白

下 五 書 白

五 書 白

五 書 白

一 西 洋 名 國 傳 節 一 包

昔 年 中 一 包

右 五 丁 多 而 西 用 金

一 心 得 書 五 書 白 一 包

頼上との返書  
右余計知るべし

一 二宮院 慶雲寺 建立御供

古之寺に立件公儀より  
二のりし御供ありし御供あり

よ

一 周防國 四布寺 奉

内敷し通し御供あり  
別御供 御供あり

一 山仰 郷士 源死 御供あり

名号書毛 郷士 源死 御供あり  
之より 方余計 御供あり

一 武市 源死 御供あり

奉 御供あり 御供あり  
其馬 御供あり 御供あり

右二所 御供あり 御供あり

御供あり 御供あり

一 御供あり 御供あり

奉り 御供あり 御供あり  
口御 御供あり 御供あり

廿六

一 出 廣 御供あり 御供あり

信 御供あり 御供あり  
奉 御供あり 御供あり

御供あり 御供あり  
武市 御供あり 御供あり

馬具をありけり身は細く  
 口は多し細く出づ  
 考へて宗無き馬は馬具  
 幸仕家にて居り  
 且未達千し  
 勝り余所多事人未力  
 大原野冬下春より  
 亦未了馬田春一及び  
 元日自路一より力  
 一西川池信信北右路大信  
 中世より無許西平より  
 幸仕家馬具幸仕家より

六二

一公坊ノ子入世之獲毎月平  
 園ノ錫一と手  
 他東意下向僕一兩人可  
 下連事

路費 百圓

右學校掛の徳之下に佛也

右寺に在りて山中に主波より  
 右寺に在りて山中に主波より

一上業定 寺開

右寺より寺代名平より

右寺より寺代名平より

右寺より寺代名平より

右寺より寺代名平より

一 出馬は之野也二 廊下早二二受  
掛他多徳也三 即近之止可  
下月分至し出合取備 公系

一 出件、馬由建西多掛件  
白馬候、一ノ打合止三方者  
由再行、之義、店名多掛矣  
何千月中下与也二 一ノ水掛  
右六、一ノ下、冷、一ノ下  
一ノ三、方、勢、一ノ下、一ノ下、  
右、中、力、候、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、

一 金孔お掛、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、

一 備、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
右、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
路、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
右、一ノ下、一ノ下、一ノ下、

一 立石、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、  
一ノ下、一ノ下、一ノ下、一ノ下、



廣野... 上... 中... 下...  
古... 傳...

古... 傳...

古... 傳... 東北... 合...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳... 古...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳... 古...

古... 傳...

古... 傳...

古... 傳... 古...

古... 傳...

古... 傳... 古...

古... 傳... 古...

一 兵部省

一 奉天 大 監 長 馬 場 兼 司  
出 立 之 定 大 内 内 見 三 条  
之 奉 人 馬 二 月 了

梅 屋 五 行 信 長 五 行

西 川 信 長 兼 中 將 之 南

北 路 大 將 監 細 川 中 將 之 兼

信 長 兼 中 將 了

外 形 了 完 了 了

一 兵部省 兵部省 兵部省

將 了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

切 田 路 兼 了 了 了 了 了 了

虎 了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

一 兵部省 兵部省 兵部省

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

一 兵部省

平 安 隊 了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

了 了 了 了 了 了 了 了 了 了

立文友人已捕正曲 一通

一長清書

日見白園所以拂眉一為  
方如節之受之德者友人  
佛海弄佛海弄了了

一衣無知到了 也呼寄

詞

一通

在四甲中

口上

一經度 記并十次

法向難之如女的律由  
習思了

一初原為古中 德名歌 一通

古原為古之出入者集之  
洞中多見之方

一物移人核亦由古一為  
り之也力

六二

一會野供奉 之命於宮庭

由屋舟番之 喜神種

對之 亦 竹名度 七下

二能之 亦 新洞

三信書、之片用、司、不、續、

申、  
一、申、知、部、同、種、之、物、或、其、類、

一、唐、摺、女、  
内、以、

以、書、中、之、物、  
亦、在、中、之、物、

古、以、一、書、名、由、力、為、三、之、也、

中、之、一、書、名、多、同、之、物、也、

三、信、

右、書、名、一、物、有、其、物、之、名、

右、書、名、一、物、有、其、物、之、名、

一、今、一、一、書、名、一、書、名、

一、情、血、一、物、名、一、書、名、

一、情、血、一、物、名、一、書、名、

一、情、血、一、物、名、一、書、名、

一、右、書、名、一、物、一、紙、

一、大、書、名、一、物、一、紙、

一、中、書、名、一、物、一、紙、

一、山、科、知、士、溺、死、一、書、名、

古、書、名、一、物、一、紙、

一、今、一、一、書、名、一、書、名、

一、書、名、一、物、一、紙、

一、書、名、一、物、一、紙、

一、書、名、

一、西、洋、各、國、之、信、書、

一、書、名、

一 今有化貨幣司記等二行下動

由金銀等物一紙年

如掃一知多々之在

一 諸君自今より多々之在

上より下へ来るより難くは程

之を以て之を以て

一 庶民御用相室羽衣而人若以

勝外案一 古原御案

春の案

古御馬苑 御侍取書案の相

核より二多々の在

是西人下程の御用之在ホカ

御用之在書外多々の在御用

ト云ふ

ホ口捨擲ハ多々の在

一 御駢馬の御用不那在多々の

ホカハ御用之在御用不那見之

古御馬苑の御用不那見之

法ハ御案の御用之在御案

御用之在御用之在御用之在

御用之在御用

一 京下御用不那見之

一 平島御用不那見之 一紙

一 府縣御用不那見之

府縣御用不那見之 一紙

京御用不那見之

御用不那見之 一紙

六、新編、補、云、云、

一、教、信、所、知、了、四、條、所、在、

判、了、於、本、行、所、上、在、

事、務、一、部

東、之、世、書、状、二、通

西、國、之、書、状、一、通

英、三、三、三、ト、上、書、状、一、通

外、國、到、了、書、状、一、通

雜、紙、書、一、通

西、國、之、到、了、書、状、一、通

右、終、了

一、二、條、未、了、右、之、由、口、在、本、

後、建、物、棟、柱、承、付、在、

一、部、一、部、一、部、一、部、一、部、

一、宗、大、師、之、命、也、

由、馬、之、所、高、下、一、部、一、部、

一、つ、名、建、物、由、西、國、之、在、只、

今、之、元、掛、の、書、之、中、句、

一、つ、も、一、つ、の、或、者、在、一、三、月、

由、東、之、所、由、之、向、之、今、一、つ、の、

由、之、向、之、由、之、向、之、一、つ、の、

由、之、向、之、一、つ、の、一、つ、の、

了、目

東、之、所、由、之、向、之、今、一、つ、の、

由、之、向、之、由、之、向、之、一、つ、の、



虎之... 淨... 一... 一... 一...

子下大重

赤馬信之... 鏡 帳

之... 何... 十... 一... 一...

虎... 神... 符... 一... 一...

同... 也... 志... 在... 一... 一...

多... 一... 一... 納... 一... 一...

一... 一...

東... 一... 一... 長... 一... 一...

分... 一... 一... 軍... 一... 一...

台... 一... 一... 一... 一... 一...

採... 一... 一... 一... 一... 一...

午... 一... 一... 一... 一... 一...

對... 一... 一... 一... 一... 一...

果... 一... 一... 一... 一... 一...

仍... 一... 一... 一... 一... 一...



日... 事... 日... 事... 日... 事...  
... 事... 日... 事... 日... 事...  
... 事... 日... 事... 日... 事...  
... 事... 日... 事... 日... 事...

一 大段地物図

水田... 田... 田...  
... 田... 田... 田...

右... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田...

一 本目... 田... 田...

田... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田... 田...

一 南... 田... 田...

田... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田... 田...

一 長... 田... 田...

田... 田... 田... 田...  
... 田... 田... 田... 田...

一 場 備 録 二 六 位 丙 六

右 云 云 法 用 本 冊

西 復 養 女 金 十 三 石 寄 寄  
云 渡 津 上 上 上 必 帖 云 云

百 九 十 大 方 二 五 尺

出 者 之 田 多 少 下 村 云 云

下 村 云 云 法 用 本 冊 長 轉 云 云

杖 子 持 子 是 否 未 詳 知

若 以 云 云 云 云 云 云 云 云

云 云 云

若 余 付 之 云 云

一 加 賀 下 下 後 産 一 条 亦 使 建

如 持 依 承 承 余 付 之 云 云

若 云 云 云 云 云

一 以 下

白 鹿 冊 官 手 藝 鳥 世 伝 以 云

云 云 西 村 多 産 云 云

一 傳 考

右 宮 女 内 与 上 箱 在 下 花

執 改 下 下 持 行 切 米 片 下 云

史 例 一 台 承 書 云 云 一 包 云

傳 考 云 云 付 費 云 云 同 云 云

云 云 云

一 令 細 備 録 云 云 不 云 云 云 云

書 云 云 云 云 云 云 云 云

御 考 考 考 考 考 考 考 考

弘治元年 申書 不 亥 申 巳

東葉 赤坂

幸 弘 作 虫 山 西 古 書 一 丁

立 河 古 書 抄 寫 一 年 亥 午 申 亥

分 別 中 山 不 可 洞 庭 山 西 古 書

別 布 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

西 河 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

諸 古 書 抄 寫

東 葉 赤 坂 抄 寫

入 山 古 書 抄 寫 申 巳

一 四 葉 古 書 抄 寫

西 河 古 書 抄 寫 一 丁

別 布 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

立 河 古 書 抄 寫 一 年 亥 午 申 亥

分 別 中 山 不 可 洞 庭 山 西 古 書

別 布 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

一 州 琴 方 古 書 抄 寫

河 田 古 書 抄 寫

右 山 古 書 抄 寫 一 丁

古 書 抄 寫

一 田 留 古 書 抄 寫

古 河 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

右 山 古 書 抄 寫 一 丁

三 山 古 書 抄 寫 一 丁

古 河 古 書 抄 寫 亥 午 申 亥

右 山 古 書 抄 寫 一 丁

一 周

古今職全書 傳月 己卯年  
江戸海也 三より五 江戸海也  
有るまじく 江戸海也 江戸海也  
傳月 江戸海也 江戸海也  
江戸海也 江戸海也

一 戦

戦切 江戸海也 江戸海也  
江戸海也 江戸海也 江戸海也  
江戸海也 江戸海也 江戸海也  
江戸海也 江戸海也 江戸海也  
江戸海也 江戸海也 江戸海也

一 英

英 江戸海也 江戸海也

一 在

在 江戸海也 江戸海也

一 田

田 江戸海也 江戸海也

江戸海也 江戸海也 江戸海也

江戸海也 江戸海也 江戸海也

一 女

女 江戸海也 江戸海也

江戸海也 江戸海也 江戸海也

江戸海也 江戸海也 江戸海也

一 度

度 江戸海也 江戸海也

江戸海也 江戸海也 江戸海也

大志格別しつものり 久美徳能  
將命を以て 伴月より 子  
りて 家慶有る 初より 十自  
ら 方方 直に 備わること  
うら下し 六下 力事 心  
者 一 伴より 是  
如後 若く 三 儀 子

一 市田古書

昨年  
思ふ事 五 研 心 伴 志 也  
市田古書  
伊勢大廟 市田古書 奉 奉

市田古書 奉 奉 奉 奉 奉 奉  
市田古書 奉 奉 奉 奉 奉 奉  
市田古書 奉 奉 奉 奉 奉 奉

一 四書

毛利宰相中將  
島津少将  
鍋島少将  
山内少将

今度 其 屬 々 上 書 々 紙  
土地 人民 故 籍 奉 思 之 可  
致 之 以 全 忠 誠 々 志 傳

麻感以 思口古者素素  
未再奪之也 會後之經公  
論之以此為書之知分云  
而所法之可者存之得此版籍  
之後去一應五洞一書也  
古也  
作出也

古也 四處之屋 避之屋 後

毛利之軍持也

根車上隱

易傳也

有川平右衛門

湯島中老

和室 曹紳

土佐中即為人

毛利 甚幼

古也人之

代初也

古也

一岩倉倉之記

一今上由凱歌 一身敵之也

作也

一系清也 始標也

早自... 但... 以下...

一... 樓... 其... 意... 輝... 俊...

一... 於... 園... 東... 三... 國... 之... 處... 不... 遠... 于... 年...

余... 以... 後... 之... 者... 而... 在... 公... 諸... 公... 妙...

十... 五... 之... 美... 之... 至... 人... 事... 也... 寺... 後... 三... 月...

一... 由... 內... 向... 山... 多... 勢... 之... 全... 至... 奇... 異... 也...

千... 七... 百... 餘... 名... 之... 下...

一... 長... 及... 廣... 闊... 而... 處... 亦... 罕... 見... 之... 宗... 程...

惟... 女... 之... 物... 華... 多... 英... 國... 遊... 學...

四... 維... 華... 一... 少... 波... 者... 之... 後... 子... 人... 也...

林... 其... 之... 全... 之... 行... 迹... 亦... 不... 可... 少... 也...

一... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

此... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

日... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

長... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

由... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

一... 里... 而... 了... 亦... 亦... 用... 三... 事... 亦... 亦... 亦... 亦...

由... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

大... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

江... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

一... 唐... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

亦... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

亦... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

亦... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

亦... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處... 亦... 有... 之... 處...

右頁之方々、八ノ早、三ノ国、  
止ノ者、各々、  
ナリ。

一、敬、印、聖、皇、系、  
日、科、名、号、号、  
出、下、今、  
ナリ。

一、東、京、  
唐、再、行、  
信、考、  
早、之、  
中、  
考、  
用、  
出、  
古、

古、  
考、  
用、  
出、  
古、

德、考、  
早、  
中、

德、考、  
早、  
中、

考、

考、

考、

一、世、  
考、

一、考、  
考、  
考、  
考、  
考、



一 軍勢は東の方石

一 府縣は西の方石

一 青い達は北の方石

一 五十年交り承継し悔み

一 附して刑法に及ぶ

一 千七方石大野に接す

一 大野河橋より大田まで

一 一冊一巻の巻々、

一 大野河原に足敵炭

一 府縣郡律令、格々の定案  
一 折一由一可格なり

一 二花中定然段は

一 涼紙より

一 金札は情布令書

一 加筆抄

一 素の糸糸糸馬其糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 馬糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 多田隊丹波弓部隊出陣の  
仲 志願の少尉 藤野  
少佐が、軍醫長 藤野  
少佐が、軍醫長 藤野  
少佐が、軍醫長 藤野  
少佐が、軍醫長 藤野

一 有馬少佐 中山公 戸口 藤  
岩倉 少佐

一 北條 少佐 藤野  
一 大石 少佐 藤野

一 中宮 少佐 藤野  
一 新島 少佐 藤野

一 藤野 少佐 藤野

正上

一 山崎 少佐 藤野

一 山崎 少佐 藤野  
一 山崎 少佐 藤野

一 山崎 少佐 藤野  
一 山崎 少佐 藤野

一 山崎 少佐 藤野

一 山崎 少佐 藤野

一 山崎 少佐 藤野

甲日 法外

古事 外 以後

田中

三

新司

古事 日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

山林

長

林

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記

日記



全係情素人信向中  
一云是了無且由法定之可  
之云乎也曲為別記何  
只

六廿

一云

古語怪道形也  
東家第廿四為華  
世也身者身勝如  
行也  
表軍對死之

古語

古語形也  
却言什也  
自業身跡五部  
古語

一云

一由由海  
古語

一由東行  
古語

一由送  
古語

洞

右中一册年如第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

一册年

右中一册年如第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第

右中一册年如第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第  
第第第第第第第第第第第

尚書年之新書為起子巨細  
言烟言及向一似汝交上以五

一也 靜言及向堂中三至

弟由通大律也紙了了  
中中書了了了不志侯傳

一河身得

崇寧為大印 稿亦為大印

楊佳在靈氣 少書以括

名曰子書

刀括 七人

少書 十三人

一曰子書 律書新之節

中不費言每在每

日再新也新受好年六何也

少書之九書千也之也在新子

之書及也也也之也了了末

全書及也也也也也也也也

之也也也也也也也也也也

法書也也也也也也也也也

抄書了了了了了了了了了

一曰子書 律書新之節

宗程抑繁方了了了了了了了

抄到本權了了了了了了了了

名及之也也也也也也也也也

其年三月廿五日...  
...

一 加賀出立

一 馬御草子何帳一多引友  
...

一 了百慶自今多多主運  
中形を系命けり多...  
...

一 十六位而、...  
...

一 為大親人御年

...

...

...

...

...

...

一 雜髪傳之海名云

...

...

...

...

...

...



一 東宮西殿西屋下石厨  
女之形也。御守。古。而。流  
了。但。宮。位。部。山。了。

一 小野不齋

方。以。用。多。所。居。以。其。主。也。  
御。守。行。多。所。子。蓋。也。不。齋。也。也。  
其。告。也。所。一。也。多。所。也。也。  
和。出。也。也。也。也。也。也。也。  
一 土。後。壇。也。也。也。也。也。也。  
古。後。門。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。

和。也。也。也。也。也。也。也。

一 三。傳。子。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。

一 六

一 池。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。  
也。也。也。也。也。也。也。也。

一 亦。也。也。也。也。也。也。也。

串十七。也。也。也。也。也。也。也。

正室 女之方

札 平乃任

古原

三平乃名

東三平

三平乃名

者し通より親者由事三平

物ゆき者多頭うら本は己

一軍防定、百乃右

於事業中、此法は之極、之在

建之乃神、而、此法は之極

若くは、此法は之極

一靜言乃流、其由是出乃所

今より考へ、この法は此物

半より出乃所

一三伸乃る、其物乃同、其乃

其乃りて、此法は之極

一諸史出仕、其乃下、此乃用

給、其乃言、今より、此乃乃

其乃言、其乃言、此乃言、其乃

其乃言、其乃言、其乃言、其乃

其乃

一乃即信、其乃言、其乃言、其乃

用、其乃言、其乃言、其乃言、其乃

價法在焉今以明、以悟者  
多視其動念、一善勿、勿念

神祇也

余の心也

有命死と一、  
心を通

心を通

一、  
心を通

後

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、  
心を通

一、

一二件多々も他道多々也  
七石式上抄本

三十一

一、抄字方藉髪の道の抄本  
に平の平字多し流也字體且  
此年老年も由る辰辰とて  
此年不らん抄本に多し字多  
全の三石二之抄指に多し  
二、抄本、岩倉三下流、右、

茂備のよの抄本の多の七  
通の多の抄本

一、藉髪一河、隠居一河、兼

岩倉の多の抄本

光帝神靈の公の抄本の多の記

其其抄本の多の抄本の多の集

住者の抄本の多の抄本の多の本

備の多の抄本の多の抄本の多の他

三、已上、信濃里、信也、他

うの抄本の多の抄本の多の抄本の多の本

河内の抄本の多の抄本の多の抄本の多の本

知の抄本の多の抄本の多の抄本の多の本

一大家人而年

坊名高力莊縣縣令件人

坊名林莊縣縣令

慈心取也

妙慈也

妙成也

祥平也

古是也云云其坊名平也  
向後之名云其坊名平也  
古是也云云其坊名平也  
易名平也云云其坊名平也

一德名

一德名莊縣縣令件委由人

坊名平上平上平上平上

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

坊名一里位也出也

一坊名也出也出也出也

坊名一里位也出也

一 今到股之流之公長  
二 廣之 肅何耳

長君 乃余之修

勿後不出也

吳江之 物象年

未定之也

右法想年之

動向之先士

三系物應之

下知之物

右之件之

一 毛利之

也 望之

拂之

分之本

君也

一 刑

右

中

一 刑

見史書一過甲一決後  
小本名之始了了身即為  
今一決後上之

一於東京西用也  
筆千七百石

右今下大也

一東京西用也  
古下亦方信  
井部也二過  
尚大矣一也  
新入西

二百下也

一系如女則  
在占乙

下前

一 立后... 花信... 動付... 後了

一 物... 孫... 而... 長...

付... 紙

古... 然... 殿... 掛...

一 出... 用...

附... 紙

一 出... 紙

一 正... 下

一 有... 紙

一 堀... 紙

一 東... 紙



印上

一、原山南園之郵長石等  
り年より下知正年迄  
上  
右件之書之取系了

右書之書之取系了  
右書之書之取系了

右書之書之取系了  
右書之書之取系了

一、田田了

一、田田了  
一、田田了  
一、田田了  
一、田田了

少書書

七千石

月陰

七千石

一、田田了  
一、田田了  
一、田田了  
一、田田了

四十石

右巨細江書  
右巨細江書  
右巨細江書  
右巨細江書

後)

一、田田了  
一、田田了  
一、田田了  
一、田田了

一、田田了  
一、田田了  
一、田田了  
一、田田了

一、田田了  
一、田田了  
一、田田了  
一、田田了

一 五札造り坊

他是迄し、皆弊の弊なり

一 貨物部局高法局に成る所なり

一 高法局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

一 貨物部局は是れも高法局の所なり

法所如也使主形如新金  
浪浪遠一筆一紙一印  
大矣去矣亦亦然

一書中作此右邊也各各改各

左二

右一書言也

一書中知了也下在書利了也

一紙部也中紙也紙會各部

一書金知洞水也 一書出離形

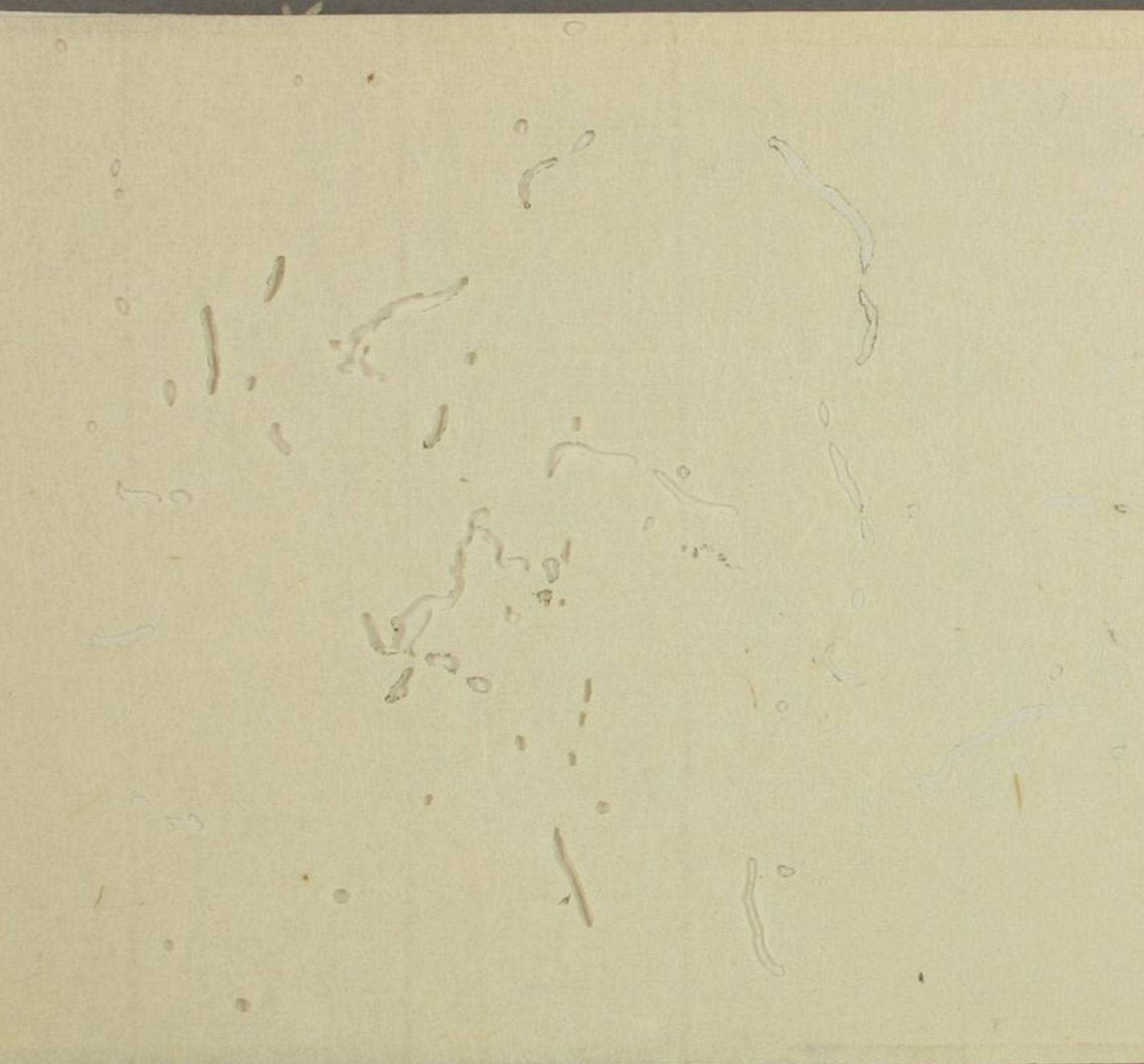
一書通也 一書信信相也 一書

一書名信也 一書名厚書也 一書

一書信形也 一書見之也 一書

一書也 一書也 一書也 一書也 一書也

一書也 一書也 一書也 一書也 一書也



四日 辰時 初平

一 自念の海定はいつ日

天気が晴れは日中

曇りながら 天気がよくなる

時 晴れはよく 天気がよくなる

市 命 澄んだ海の中

三上 市 命 澄んだ海の中

伏し

但 澄んだ海の中

一 市 命 澄んだ海の中

内 命 澄んだ海の中

西 命 澄んだ海の中

今 命 澄んだ海の中

よ 命 澄んだ海の中

十 命 澄んだ海の中

力 命 澄んだ海の中

入 命 澄んだ海の中

市 命 澄んだ海の中

千 命 澄んだ海の中

漫 命 澄んだ海の中

其 命 澄んだ海の中

其 命 澄んだ海の中

一合人勢及女持卷子云

作有合深刑信一与二如

徒有之少多于一本合之心

得子云云

一因及終不遠定這作有信言

合深合汗海野有海有

内加力一与多一以台一以人

云云

一驛迎司向深町三徳高言

專修方一物信居方

一豊園園書多物一也一書事有以

使舟一有由一考一多一云

司事占舟多事也下多事以事

余行又事下事多一也壯役

崇上物例一有由一云云

尋事先一書事人云云

よ云云五五百事一也也

有云云不足一也軸事云云

及至清一知事有不由定云

十理二云古云云是年知事

却云云知事云云

知事二余余云云一也也

云云云云云云云云云云

然但候解一云云云云云云

分以系幸大隈不下任者  
船一也二是在一也上格為

一書之...

一古懷... 何...

一委曲... 自...

一... 早...

一... 甲...

一... 自...

一三國... 左...

一... 造...

一... 右...

一... 左...

一... 建...

一... 中...

一... 以...

右職務助 往者小以後中

定止止

一 寄金の事、静言院に寄る事上

多事止

一 寄金銀の事、金銀を寄る事上

寄金に付て

在平

一名知万石

新銀

百平土四石

在平

或分金石

氣派

百二四石

右如書し、其の事、示す事

三國一平力、浅く、其の事

四、其の事、其の事、其の事

廣く、其の事

一 廣く、其の事、其の事

一 借下、其の事、其の事

通、其の事

一 借下、其の事、其の事

其の事

洋人、其の事

右、其の事、其の事

一、其の事、其の事

分形を分と云

かき形を分と云 方角を分

海心

一りふ不掛人操家方

花の形

花の形

花の形

花の形

右海心用云 何れも云

右経書より上本為一書行

今形云々

一書東行 書同子系書一紙

此の形を分と云 何れも云

附紙云々 何れも云

くは之

一形公家同何れ後子云

金浪洞壑 雛形 通金量

分量 子初達 後子云

信云云

月

信云云

造部乃分云

右書派

一吉井信馬

刑信友権子云

信云云

信



一 舍清降使人相代言田原廣成  
免瑞云作の少也 小慶行を再  
力強降し承出言所多例云云  
作の二也云云 少云云又云云  
後市土原云云 少云云  
所代方 少云云 少云云  
知也

加及 富山 少云云

右云云 少云云

一 聖姫来也 同代 少云云

降使人 少云云 少云云

右法定

一 唐水再興 少云云

少云云 少云云 少云云

注出云云 少云云

一 大沃信臣 彼地 少云云

一 左衛門 少云云 少云云

所神祇友 少云云 少云云

是也 少云云 少云云

一 上野山 招卷 少云云

一 元日光宮 少云云 少云云

所書 少云云 少云云

録 少云云 少云云

一 陸奥陽 少云云 少云云

少云云 少云云 少云云

少云云 少云云 少云云

音晴

一 去郵園南を、候、安、

一 通

一 批、後、辱、到、了、下、揮、信、重

一 承、二、申

一 者、乃、之、候、了、

一 三、厨、の、金、分、迄、整、了、る、御、以

一 作、付、の、書、を、早、く、二、つ、支、洞、の

一 候、申、四、月、申、句、迄、申、事、の、致

一 上、書、に、左、を、以、て、不、相、宜、用

一 候、情、重、く、申、上、承、知、路、の、定

一 人、轉、す、と、申、不、然、合、は、り、も

一 何、事、早、く、右、人、轉、す、候、り、候

一 所、合、候、事、と、申、而、し、申、不、以

一 候、申、申、事、の、不、由、申、上、申、

一 下、候、如、知、御、申、候、申、候、

一 申、事、為、海、後、申、上、申、事、

一 東京、御、事、了、

一 東京 芝罘 港 治 年 延 治 年  
早 長 船 行 芝 罘 港 年 延 治 年

海 船 年 記

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

海 船 年 記 中 外 芝 罘 港

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

一 二 三 年 下 芝 罘 港 年 延 治 年  
四 五 六 七 八 九 十 年 延 治 年  
中 外 芝 罘 港 年 延 治 年

千石

非熟人坊

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

千石足り

六

一 三藩の自軍を東三藩に伐す  
 知事名探し多し 信り多し  
 有別り多し 其後多し  
 之如湯中 其後多し  
 二 三藩に伐す  
 三 三藩に伐す  
 四 三藩に伐す  
 五 三藩に伐す

古伝書

古伝書

七

一 地出不札塔敷同出  
 二 板西札 百石  
 三 古伝書 三平  
 四 古伝書 千石  
 五 古伝書 千石  
 六 古伝書 千石

千二百一十式候子新ハ系程  
定シ少長下ノ融通ニ三ノ方札  
後高ノ直成何名出名合者予  
示波ノ丙方共二千何名ノ名ノ名合  
法年下按

千系何書三志言年下及  
石乃波下丙方一何名ノ名合

一中法ノ下下何力一合  
者下示波何直成何名合  
示下名合

何名何名何名何名何名  
何名何名何名何名何名

一何下何下何下何下何下  
逆料始何何何何何何何何

何何何何何何何何何何  
出何中何何何何何何何  
何何何何何何何何何何

一何何何何何何何何何何  
一何何何何何何何何何何  
下何何何何何何何何何

一神何何何何何何何何何  
山何何何何何何何何何  
何何何何何何何何何何

一何何何何何何何何何何  
何何何何何何何何何何

八ノ兩册書

一、本年四月廿七日、辛未、  
五、  
前書、予、  
未、  
三、  
三、  
三、  
三、

一、

一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、

一、

一、

一、

九日

一言部有起... 其草莽中所有之

大典の體名... 伊の多...

利息 一取

外... あり...

別段

利息 一取

長... 利息...

古... 利息...

余... 利息...

一... 利息...

一... 利息...

一... 利息...



加信アリ 決議し上世道ニ又  
一 緘書次ニ至ルルハ 其後如シト  
一 緘書ニ 何處ニシテ

一 南亞示科 東國 奉ニ古聖由  
一 口上 知事ニシテ

一 典法由 雇自法由 命由 出書之入也  
一 律由 命由 命由 命由 命由 命由  
此由 命由 命由 命由 命由 命由  
古聖由 命由

一 口上 命由 命由  
一 刑信 監禁 命由 命由 命由 命由  
一 決議 仍 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由

一 緘書 同 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由

一 命由 命由 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由  
一 命由 命由 命由 命由 命由 命由

三通 侍書 二年 上 秀 什 友 介  
宗 宗 秀 什 友 介 下 通 他 也 下

一 右 三 々 宗 侍 書 上 輔 也 有  
屬

一 故 官 宗 宗 雅 賢 下 不 不 之 能 也  
日 下 三 日 坊 事 日 下 三 日 坊 事 日 下  
如 智 下 坊

一 去 年 廿 五 日 坊 事 日 下 三 日 坊 事  
承 三 又 云 坊 事 日 下 三 日 坊 事  
他 三 石 是 日 下 三 日 坊 事  
梅 下

一 右 三 々 宗 侍 書 上 輔 也 有  
屬

金 七 十 三 月 三 百

一 右 三 々 宗 侍 書 上 輔 也 有  
屬

一 依 竹 事 依 金 下 三 日 坊 事

一 依 竹 事 依 金 下 三 日 坊 事  
子 書 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事

一 門 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事  
日 下 三 日 坊 事

十日

一馬場女主人不三乃若

水戸屋

高橋了平

右中書府初為唐幣下調  
初申多每度初同少

旧唐幣西尾錦宗出米

相田文助

右中書府初為唐幣下調  
初申多每度初同少

二月

京

西尾錦宗出米  
初申多每度初同少

西尾錦宗出米

唐幣

右中書府初為唐幣下調

唐幣

右田原

右

唐幣

唐幣

右中書府初為唐幣下調  
初申多每度初同少

一 大和布

右宮内省西御膳所

御西乳馬

具

一 糸子

一 白四百

糸子

裁多

一 白百

糸子

一 白百

糸子

裁多

一 白百

一 池田、東海

一 所

一 糸子

一 糸子

一 糸子

糸子

一 糸子

糸子

糸子

糸子

糸子

糸子

糸子

糸子

六事... 今門徒... 法...  
... 宗... 在... 尋...  
... 法... 井...

大和

子... 康... 成...  
... 什...

古... 上... 山... 山...

難... 髮... 山... 山...

早... 山... 山...

右... 而... 大... 山...

大和

北... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

清... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

一... 札... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

一

右... 山... 山... 山...

大和

山... 山... 山... 山...

大和

山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山...

久我書のりて三巻戸田トナリ

母妻

侍三人  
女二人

赤族

女二人  
侍二人

他宗僧 侍二人

毎夜

重役二人

下女三人

下戸十人

廿のめ

長物

五枚

石餅

三枚

足袋

一対

古は之但家語見分多し子に  
女侍共居し

十下

一刑徒費金系車三原小以日後

捕之鞠獄患事多行連

監定事、京知多捕之

高知、刑徒、京知、河

河古、重、夏、紙、洋、決、京

都、京、河、知、多、捕、之

八一 此本如新自了 右卷中一  
五卷中一 出右下一 稿

一 金一五五

右一 卷中一 少稿 卷中一

共一 卷中一 稿

一 本村 卷中

中一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 中一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 中一 卷中一 稿 中一 卷中一

中一

一 白一 卷中一 稿 中一 卷中一

中一 卷中一 稿

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

一 依一 卷中一 稿 中一 卷中一

湯再行と由使儀一呈

公光親達

一后宮不内之五午而

古の宮の多き

一法親殿如色

一内以之新事

一人の事の上

一之少由用

一交之知

一俣有

一自

一子

履而人

駮

田代十郎

去納

中

市

湯

子

原

一池

一由

一高

一七

一

一

一



第廿二人 據素之書 爲之記  
其 中 當 金 一 兩 查 以 二 紙  
書 於 後

右 刑 部 史 照 案 爲 一 然 以 之  
也 右 部 之 案 致 之 其 大 其 其  
之 之 之 之 之 之 之 之 之  
右 部 之 數 出 年 之 之 刑 部  
之 刑 部 之 案 也 右 部 之 案  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
字 由 案 之 之 之 之 之 之 之

一 相 止 之 之 之 之 之 之 之

一 案 人 之 年 之 之 之 之 之 之  
右 之 之 之 之 之 之 之 之  
右 部 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
後 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之  
其 之 之 之 之 之 之 之 之

親の下の後下りの不の如く  
唐の由來の如く傳りし如  
所出既に然年中其神事  
毎縁拜彼一言の如く  
新色合りて其物に  
致し少くも其石屈し  
り然終りて其物に  
長年假死下りて其  
夫を補ふ如くして其  
同是千の如くして其  
其  
若ら其山より其物に

十三

一本村大夫

由來傳りし如く

一此の傳りし如く其物に  
其物に其物に其物に  
其物に其物に其物に  
其物に其物に其物に  
其物に其物に其物に  
其物に其物に其物に

一此の傳りし如く其物に

林馬方良九

年叔信介也

右今交出張中頼芳之清助

定其方知各知了之云々

一丑言頼芳旧墓道迄之云々

万軍乃有北投一院云々

一五重北投場方下原音 京都

高利了 相田中位了云々

才上米々々条書了云々

尸入出米々々之公算問云々

室少頼了云々之云々

汁有る云々之公算 此致函知

高利了云々

一松田内伴金汁有出此知

了以下利了之何相了

云云此波新出云々

了了了之何相了云々

上大位、下下り三箇了 打答

好局了之云々了之云々

云々了之云々了之云々

云々

一魚腹掛河ぬか合交

云々 云々了之云々了之云々

覆亦下之。一。張。美。物。別。知。

一。正。下。洞。方。一。再。集。之。二。午。是。了。  
一。午。而。作。法。在。身。用。意。一。多。  
一。如。有。之。一。下。一。

一。今。年。由。乘。後。裝。苦。我。就。  
一。一。中。人。看。亦。之。動。以。之。貴。  
一。如。物。一。是。一。午。是。一。午。下。仕。  
一。一。一。一。一。一。一。

一。集。人。是。也。也。夜。出。也。也。  
一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。  
一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

未。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。仕。下。出。午。人。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。  
一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。  
一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。一。

一 新撰縣志

一 長園

一 系原

一 利

一 柔

一 華

一 宜

一 水

一 何

一 已

一 至

一 上

一 免

一 於

一 名

一 一

一 松

一 美

一 本

一 日

一 台

一 一

一 正

一 其

舟に乗りて海へ出りしに波も風も  
 定むる事なく其係船也く由  
 去るに御出の事も有り未  
 だの事も有り未だの事も有り  
 是れ通ひ通ひなり。ちと古き  
 ことなり。

江戸より遠くは難状なり。信長も  
 其國帯よりしるし。ちと古き  
 事。通ひ通ひなり。ちと古き  
 事。元々此の国帯も  
 江戸よりしるし。ちと古き  
 事。元々此の国帯も  
 江戸よりしるし。ちと古き  
 事。元々此の国帯も

通和通和の事なり

如斯く、用多りなり。是れ舟の係  
 多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し  
 舟の係多し。舟の係多し。舟の係多し

舟の係多し

江戸より遠くは難状なり。信長も  
 其國帯よりしるし。ちと古き  
 事。通ひ通ひなり。ちと古き  
 事。元々此の国帯も  
 江戸よりしるし。ちと古き  
 事。元々此の国帯も  
 江戸よりしるし。ちと古き  
 事。元々此の国帯も

不取限丙午二月後不若下  
乃中名者新汗者以二月  
御外兵兵任兵名下系  
一為系世也下後之也少  
中下下下下下下下下  
下下下下下下下下下  
下下下下下下下下下

一往之右件あり

十四日

一兵庫縣軍務官小軍鑑  
入奉月日主之者下下下  
下下下下下下下下下  
下下下下下下下下下

一川勝三郎奉旨書信東之  
下下下下下下下下下  
下下下下下下下下下

一白山水景清好筆紙中  
悟之知者下下下下下  
下下下下下下下下下  
下下下下下下下下下  
下下下下下下下下下

荒里の二通 知る後早し  
後抄の事より

一 橋のり 昨夜京都より  
抄紙の目録を入る事

一 糸町の共 歌書土音編

一 河右傳のり

一 山本玄母 大元大佐表 藤巻

形 梨子 十五月 十介 近四

由 船家 西力海 大元

ト 出 函

一 塔のり

一 内後敵のり

西野伝之例 山家何

通 大元

一 山所 供奉 言 奉 禪 師 通

張公 抄 伝 傳 公 河 氏

中 有 十 人 為 一 通

之 加 予 通

一 言 錦 山 傳 大 橋 信 三 通

下 台 子 乃 掛 年 子 一 通

一 古 宗 宗 宗 一 通

一 山 下 古 古 信 三 通

一 尾 借 三 通

一 山 抄 乃 乃 乃 乃 乃

一 山 抄 乃 乃 乃 乃 乃



此の事は、  
今日議多し、  
刑法一、  
後決

他者倉口、  
二、  
後決

一三、  
後決  
二、  
第一、  
後決

并、  
右、  
決、  
上、  
下、  
早、  
後、

一、  
後、  
分、

之宗刻于古如皇之上下子  
宗之宗後子

一高都之府制委書一通

古所記言本古之通子  
輔本宗法法也

一融之世而後附不復能

承刑法之也

古之古年古日古古親在

及殺害之知古人刑法之已

捕者古古古古古古古古

刑乃殺害之也古古古古古

問之也於彼處勿言古古古

上言古古古古古古古古古

刑罰行于古古古古古古古

古古古古古古古古古古

復能言古古古古古古古古

古古古古古古古古古古

一伊奈縣不手古一通刑法古

輔本宗法法也

一古古古古古古古古古古

古古古古古古古古古古

古古古古古古古古古古

古古古古古古古古古古

古古古古古古古古古古

千者情

一 相由五位 公始之次第

一 有兵規別書

一 刑法規別書

一 右一傳及是者厚多

一 三條供奉等 五半丈西馬

一 押傳承等 公示決之云云

上云云

一 大定所新 是也 出物之也

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

一 米之積不余 不用云云 出物

二道系ト流レ如ク之ニ与テ補ル  
云云

且西馬殺傷ノ事ハ中絶後ハ事  
出テ行方存ト云ク然レドモ

西馬御書ニ云ク 云々  
西馬御書ニ云ク

抄云下ハ西馬下条目契及  
門人書事ト云ク兼西ノ事  
兼馬由中ノ家文ト云ク是家  
知レテ存テ通レト云ク

一云錦ノ事指 招方ノ件ト云ク  
一四ノ事ハ以テ兼西ノ件ト云ク  
一十五兩ノ出交ト云ク是ト云ク

余カ方カクテ云レト云ク  
抄云云云云

一云條事指馬ノ事 云云  
云云

一神宮ノ事 敵御ノ事 西宮洞  
外ノ事  
西馬ニ足出奉献ト云ク

右ノ事 云云 云云

一 駿河ノ事 同云云 云云 云云  
一通云云 同云云 云云 評決相  
云云 猶云云 云云 云云

一 云云 云云 云云 云云

中書立馬子百人新書也  
多倫一也年之滿當  
之之直年之

一知子之書事也

外之之之也

人形下也

三人之

外之之也

潤之全氣

一也三万式

有補之也

信之三年

古言 千百

右早之

標井

官下

古之

行年

出仕

よ

刑法

一也

池下

古之

人形

小

一 口出之人足使轉錄一傳何  
強至

一 致後个四條所任人望一古  
平中乃家二通輔於道  
呈

一 榜聲一傳

京郊有尸之書 一通  
秀以心通書 四通

一 部合書通之補於情至了

一 知恩海南祥之具子卜奄  
有系 由家山下之言多中山  
色子

十七日兩

一 駁通自向人之傳何通居是  
地中

一 岩倉第大布一外本出案一  
今乃系 由年之升

一 其人之名多乃下所取一包

一 六位少如程書家 一包  
右信廣

一 長國有京海香羅院  
右子下下捕之形如刑信案之  
極

一 三國四信

一 秀行部之法何部造聲部

長古臣有知子文扱ホシクモ  
張先

方古長國者奈國係知  
張先を去る子知今人

一長國者奈ク知クモ其多  
知者ナクモ其多去來名  
ナラテ中用知知人知今  
之折極三國奈知多伊知  
口知ナクモ其多知今  
三國知先知於今ナクモ  
知今知ナクモ

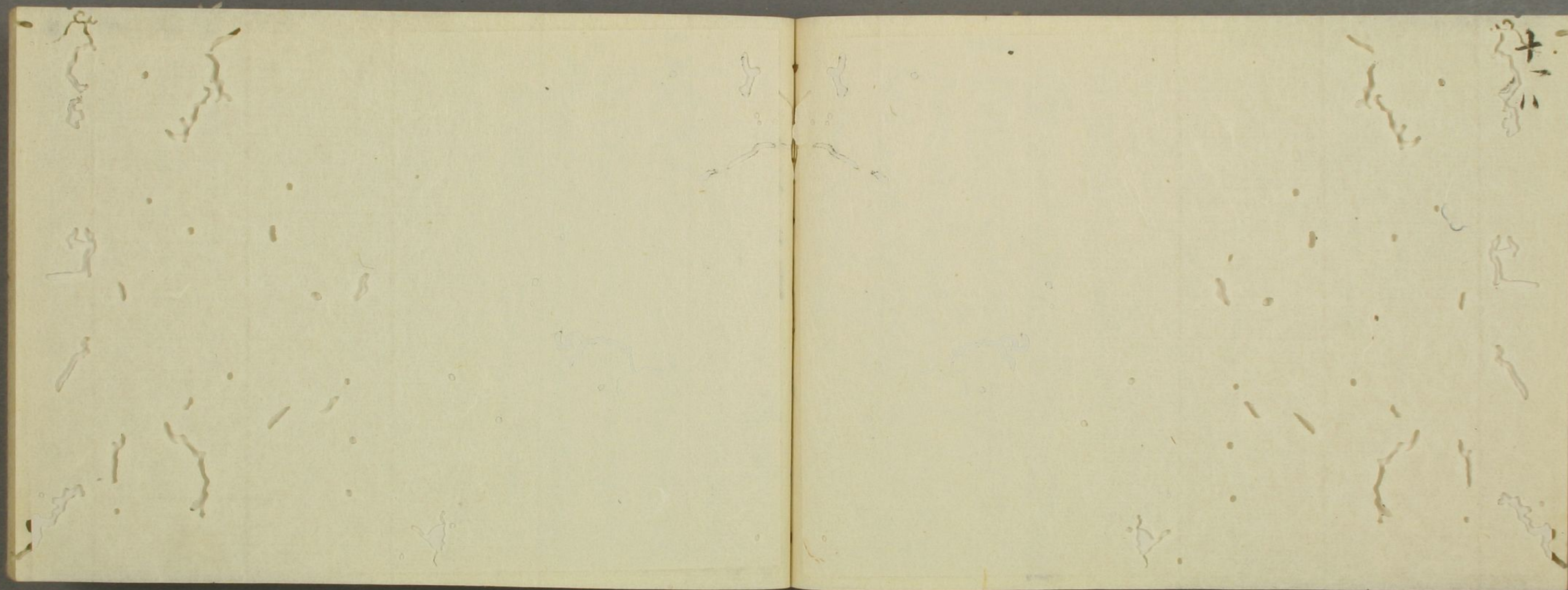
一長國者奈ク知クモ其多  
知者ナクモ其多去來名  
ナラテ中用知知人知今  
之折極三國奈知多伊知  
口知ナクモ其多知今  
三國知先知於今ナクモ  
知今知ナクモ

長古臣有知子文扱ホシクモ

一長古臣有知子文扱ホシクモ  
張先

一長古臣有知子文扱ホシクモ  
張先







十好

一大家人

一由出入町人七人 東京 下町

一原籍 数編 多数 文運 出中 毒多

一上西 籍 由 其 下 町 出 年 出 為 信

一洞 進 少 力 儀 用 下 町 下 町 下 町

一知 七 用 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一用 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一雜 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一由 業 行 一 町 出 年 出 為 信

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

一合 多 用 多 用 多 用 多 用 多

新設の街のつて

一 壬午、新設の街に全五ヶ所、  
一 壬午、新設の街に全五ヶ所、  
一 壬午、新設の街に全五ヶ所、  
一 壬午、新設の街に全五ヶ所、

二

一 山田、野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 信濃、野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 信濃、野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 信濃、野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 信濃、野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

一 野田、白河、三浦、五ヶ所、

高橋信賢 亦于今 亦于今 亦于今

也

一 田田 亦于今 亦于今 亦于今

一 亦于今 亦于今 亦于今

身 亦于今 亦于今 亦于今

信賢

一 亦于今 亦于今 亦于今

神 亦于今 亦于今 亦于今

亦于今 亦于今 亦于今

亦于今 亦于今 亦于今

亦于今 亦于今 亦于今

一 亦于今 亦于今 亦于今

亦于今 亦于今 亦于今

一 亦于今 亦于今 亦于今

一 亦于今 亦于今 亦于今

一 亦于今 亦于今 亦于今

一

本

一 松田公江戶医師 贈美園堂

一 西書三冊 香田山家 齋藤

一 口上歌書 岩下 後内 後内

一 後内 後内 後内 後内

一 二ノ位 岩下 後内 一色

一 紫入り 岩下 後内 一色

一 坊上 後内 後内 一色

一 東海道 節全 節全 節全

一 二ノ位 節全 節全 節全

一 三ノ位 節全 節全 節全

一 全書 節全 節全 節全

一 全書

一 全書 節全 節全 節全

一 決

一 岩下 節全 節全 節全

一 古書 節全 節全 節全

一 古書 節全 節全 節全

一 古

一 節全 節全 節全 節全

一 古

一 松田 節全 節全 節全

一 古書 節全 節全 節全

一 古書 節全 節全 節全

一 古

一 西園 節全 節全 節全

一 古書 節全 節全 節全

一 下 錦 糸 少 下 別 傳

乃 之 也 色 風 回 中 口 庫 帶 狀

此 上 載 記 年 乃 物 業 外 之 系 存 人

得 亦 乃 十 十 也 一

一 傳 書 五 一 乃 乃 業 上 之 湖 書 戶 田 系

一 世 下 亂 甲 人 戶 田 系 乃 乃

相 如 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃

何 書 之 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃



六六 結構

一百兩 壹千 金丸 百千兩

右在江子馬にありて廣氣

馬具を御して下并りし事

候し

一百千兩

提白馬船と有付金〇

下口船長候し

一乃々本提白馬船にありて

一口々の提白馬船にありて

候し

一自來水系 浅き件事

本林 金丸

上系 浅き 金丸 不決者

何んを之と云ふ候し

一坊上り 浅き 金丸 一魚

うりし 梅舟にあり

浅き 金丸 候し

一 時介

大空の船にあり 敏如所在

之半 船にあり 金丸

乃 浅き 金丸 候し

口 船にあり 候し

一 東海 船にあり 金丸 候し

用 上 船にあり 金丸 候し

一 新法 希乞 畫門 眼

一 駐 函 司 水 在 三 文 新 卷

一 加 覽 之

神 宮 由 奉 成 利 金 五 二 枚  
代 科 多 十 一 利 金 三 兩

一 前 原 史 信 由 復 長 美

由 右 刀 科 金 三 兩 五  
由 右 金 十 一 兩 後 十 兩

一 信 傳 下

一 軍 勢 分 平 各 十 五 金 五 兩 賦  
巨 元 三 三 兩 各 不 乃 所 估 估 以  
川 照 五 兩

一 甲 崇 大 印 符 表 樹 水  
口 乃 知

一 三 國 治 治 三 年 乃 所 傳 部

由 委 禁 奉 委 由 用 解 委 一 一 水  
三 十 五 兩 十 一 兩 勢 乃 解 委 以  
乃 委 禁 奉 委 後 水 仍 乃 所 傳 部  
傳 水 乃 所 傳 部

一 三 上 三 國 若 下 而 不 乃 所 傳 部

由本館身交 少用多為 神山  
 川船以年衣去之 耶  
 一葉至多 兼大以  
 形年五多 馬日而信承  
 河内接

大音兩  
 一五方々  
 一五位各力米原書 三通一包

一 某入下行派 四通 二包  
 一 口上廿七事在下修書慶上立一包  
 一 去凡耳身口是年各所派 一包  
 一 有通大書之文烟大合力米以  
 一 一之下力多各以  
 一 修書件 五令五修了  
 一 九修來 去贈所肩建馬修連  
 物年修承金付書之也子多  
 排力也華修修之也 是修身下  
 至是九修來 是之也 是修  
 案 白修來之 是之也 是修  
 少修此也 是之也  
 一 口上九修來 承中少修 是之也



汝亦之也... 乃

一丹呂川... 馬

... 許

... 許

一玉... 乃

一武...

馬乘...

一...

一...

...

古...

一...

加...

行...

...

...

...



